

奇跡

知っておきたいキリスト教のことば (49)

「奇跡」とは一般的に、人間の知識や理性では説明できないような出来事を指します。聖書には数多くの「奇跡」が出てきますが、それらは神的な力によって引き起こされていると考えられます。

例えば旧約聖書に出て来る奇跡の中で最も印象深いものといえ、**「葦の海の奇跡」**ではないでしょうか。映画「十戒」にも描かれていますが、エジプトを脱出したイスラエルの民が大きな海の前でエジプトの兵士に追い詰められた時に、モーセが杖を高く上げると海が二つに分かれたという奇跡です。そのおかげでイスラエルの民は危機的状況から逃れることができました。詳しくは「出エジプト記 12 章」をお読みください。



しかしこの「葦の海の奇跡」をみても、聖書に描かれている他の奇跡をみても、大切なのは不思議な現象そのものではなく、背後にある神さまの力ではないかと思います。

それはイエス様の奇跡によっても示されています。イエス様は病気の治癒や悪霊追放などのいよしの奇跡や、5000 人の供食、そして湖上歩行や嵐を静めた場面などの自然に対する奇跡をおこなわれました。しかしその奇跡を見せることによって信じさせるのではなく、その奇跡によって神さまの愛の支配がやって来たことを示したのです。

奇跡を目の当たりにした人たちは、イエス様を通して働かれている神さまの力を感じ、神さまを賛美します。奇跡の行為者は、あくまでも神さまなのです。

さらに、イエス様の奇跡と信仰とは、深い関わりをもって描かれています。「信じます」という強い思いが大切なのです。

次回は「義認」です。お楽しみに。